

自然が奏でる“本物”ならではの質感に魅せられる



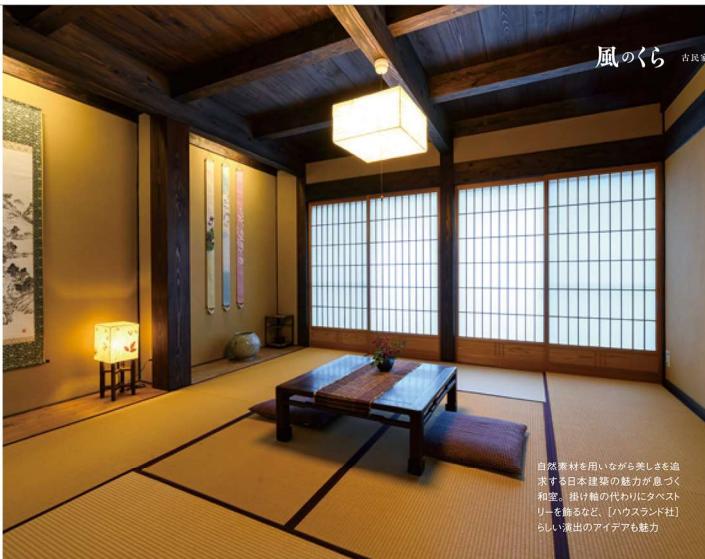
AFTER リノベーション後の外観。屋根の茅葺は残し、その表面をガルバリウム材で覆することで良い状態を維持。庭を愛でられるように縁側も増設された



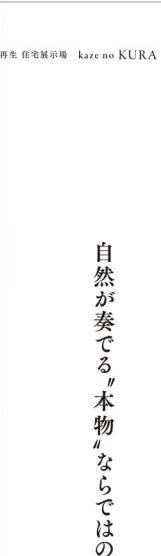
BEFORE 施工前は日本各地で観られる昔ながらの古民家だった。新材で造られた増築部分は朽ちていたが、天然の木材で造られた母屋は活かすことができた



漆喰は調湿機能に優れ、湿度の高い日本の気候に適した壁材。親人の歴の穏かさが伝わる漆喰の塗り壁も、「風のくら」なら空間ごとに異なる塗り方が確かめられる



自然素材を用いたながら美しさを追求する日本建築の魅力が息づく和室。掛け軸の代わりにタペストリーを飾るなど、「ハウスランド社」らしい演出のアイデアも魅力



板張りに掘りごたつを作作したりビ

ングや、凜とした空気感までもが美し

い和室、そしてイギリスのアンティー

ク家具が似合ひそうな優美な寝室と、

個室はそれぞれ赴きの異なる内装に。

「ハウスランド社」がこれまでいか

に様々な住まいを手がけてきたかがよ

くわかるはずだ。

「室内の壁はすべてスペイン漆喰を

塗っていますが、漆喰の色や塗り方

によって、どれだけ雰囲気が変わ

のかがよく分かっていただけると思

います」とスタッフ。同じように、

トイやヤウダリールームも、それぞ

れ異なるタイプを用いながら、使い

やすくなデザイン性に長けた空間が提

案されている

「ここまで古民家をお持ちの方は、そつ多ではないと思ひます。ただ、躯体の耐久性さらも問題なれば、どのよ

うな耐久性ある可能性を秘めていることが分かっていただきれば嬉しいですね。もっといえば、「風のくら」を見学しながら、家づくりやリノベ

ーションの夢をふくらませてもらえた

何よですか」。

実際を見る「本物」の素材は、質感そのものに説得力があり、ただ在るだけで見惚れる美しさがある。こうした素材を少しだけ触れてほしいと、隣接する廊には様々なタイルを揃えた



右上、右下、木や紙、土を用いた日本の古民家は、光の陰影が空間に豊かな表情をもたらしてくれる。夜の空気感もまた味わい深い。左、廊下のディスプレイコーナー。漆喰と木の質感をラディングドラマティックに生かし、季節の生花が映えるスペースに仕上げられている



Model House

古民家再生 住宅展示場 「風のくら」

福岡県筑紫野市大学山口1212番地

古民家再生モデル住宅 和の家「吉木」

福岡県筑紫野市大学吉木344-1

Company Data

株式会社 ハウスランド社
吉木事務所
福岡県筑紫野市大学吉木344-1
TEL 092-922-8771 <http://www.h-land.jp>

ショールームを、蔵の2階は屋根裏をリノベーションしたオーディオルームを設えた。こもったインテリア好きにとってなんと、「風のくら」のリノベーションは、今も少しずつ継続しているのである。撮影に訪れた日はちょうどお盆前、新しいアプローチが、裏庭には花壇やバーべキュー、テラスが整えられていた。「せっかく山里にあるので、ここで食事をしたり、庭先の緑側でコーヒーを飲んでくつろいだり。自然の中で過ごす気持ちはまさに、暮らやすいやつだ。だから「風のくら」の周りはこれからも少しずつ変えていきます。ぜひお楽しみに!」。季節は春。そろそろ周辺の山肌には新芽が吹き、庭のはざれに伸びていた桜の木に花が咲く頃だ。自然とも調和する建物「風のくら」がどれだけ心地よく、暮らやすいか。気候が良この季節に、ぜひ体験してほしい。



上、下左、蔵の屋根裏を活かしたオーディオルーム。梁の美しさを間近に感じられる『隠れ家』のような雰囲気が人気。下右、蔵の2階は様々なスタイルが並ぶショールーム。それぞれの色や形、質感が確かめられる



多彩なタイルを使った水廻りの造作も、[ハウスランド社]の強み、抜け感のあるグラスタイルや、マットで細長いタイプなど、色や形、表情も様々なタイルを用いて、イメージに合うデザインを提案してくれるので、ぜひ相談を